



入校前

### 働くことに対する不安

- 障害を開示せず(クローズ)就労したが続かず、次は障害者求人で就労したい。
- 療養で仕事をしていない期間が長く、社会復帰することに不安がある。
- 就労経験がなく、就職活動をどのように進めればいいのかわからない。
- 自分の障害特性で、どのように働いていけばいいかイメージできない。

障害者雇用で、まず求められることは、  
**自身の特性をきちんと理解しているか（自己理解）**です。



指導員



面接

（自分のことをよくわかっていない…）



どんな人かわからない人を企業は採用できない。



面接

△△が苦手ですが、〇〇はできます。  
苦手なことは、□□で対応しています。



自分にできること、できないことが明確であれば、企業は特性に応じて、仕事を頼むことができる。

## ITシステムサポート科の訓練 3つの方針

### 自己理解

### 自分を知る

訓練を通して、自身の障害特性（得意なこと、苦手なことなど）を知り、自分に合った就労を目指す。

### 仕事 基本スキル

### 仕事の基本スキルを身に付ける

どのような仕事にも必要な「考える力」「協働する力」などを身に付け、仕事の基礎力を高める。

### IT 専門スキル

### ITの専門スキルを身に付ける

どのような業種・職種でもITが用いられるため、ITの基本を学ぶことで、人材の価値を高める。



訓練を受ける

修了後

- 自分に合った働き方で
- 自分の能力を活かして

## 就職



# 主な訓練科目

IT関連 ・ PC基本	1. ITパスポート試験対策 2. 日商PC検定対策 3. Web制作実習 4. ネットワーク実習 5. システム開発実習
社会生活 就職	6. 社会生活スキル演習 7. 就職対策演習



未経験でも心配ありません。基礎からじっくり取り組みます。



## 1. ITパスポート試験対策

訓練の目的：ITの基礎的な知識を習得する。

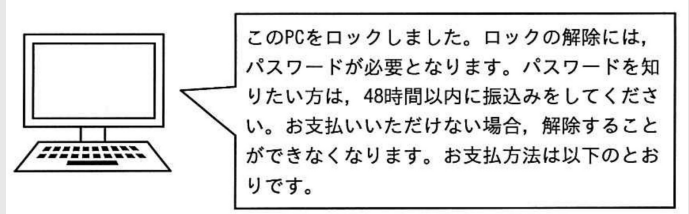
目標資格：ITパスポート試験

ITを活用する**すべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識**が証明できる国家試験。



## 問題サンプル：平成30年春期 問66

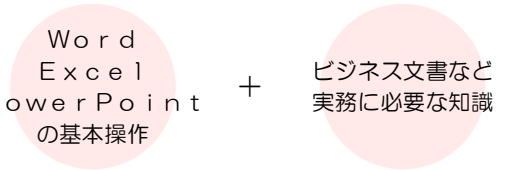
PCで電子メールの本文に記載されていたURLにアクセスしたところ、画面に図のメッセージが表示され、PCがロックされてしまった。これは、何による攻撃か。



- 選択肢
- ア：キーロガー
  - イ：スパイウェア
  - ウ：ボット
  - エ：ランサムウェア

## 2. 日商PC検定対策

訓練の目的：Officeソフトの基本操作、ビジネス文書、データ集計などの知識を身に付ける。  
・指示通り正確に作業する力を身に付ける。



目標資格：日商PC検定（文書作成・データ活用）3級

商工会議所が主催するパソコンスキルの検定試験。パソコンの操作ができるだけでなく、**パソコンを活用して仕事を進める力**が求められる。

# 個別課題の進め方



章	課題	学習ドリル進捗	完了日
第1章 企業と法務	1.1	100%	4/20(水)
	1.2	100%	5/10(水)
	全範囲3年度		5/15(日)
第2章 経営戦略	2.1	100%	
	2.2	100%	
	2.3	84%	
第3章 システム戦略	3.1	43%	
	3.2	50%	
	全範囲3年度		

ねらい

- 能力に合わせて**自分のペース**で取り組む。
- 自分でスケジュール、進捗を管理**する。
- 指示を受ける、報告、連絡、相談する習慣**を身に付ける。

## 3. Web制作実習

訓練の目的：Web制作に必要なHTML・CSSの基礎知識を身に付ける。  
・指示通り正確に作業する力を身に付ける。

課題サンプル：HTML  
参照：『よくわかる HTML5&CSS3ウェブサイト構築の基本と実践』富士通エフ・オー・エム



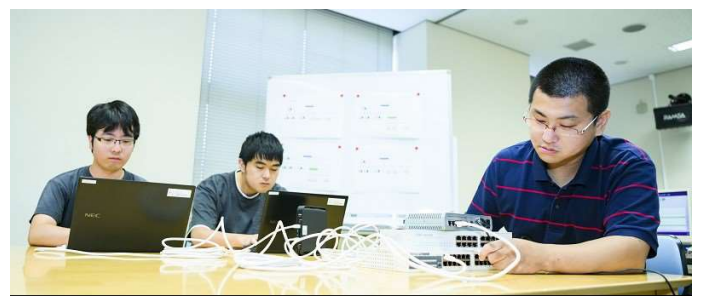
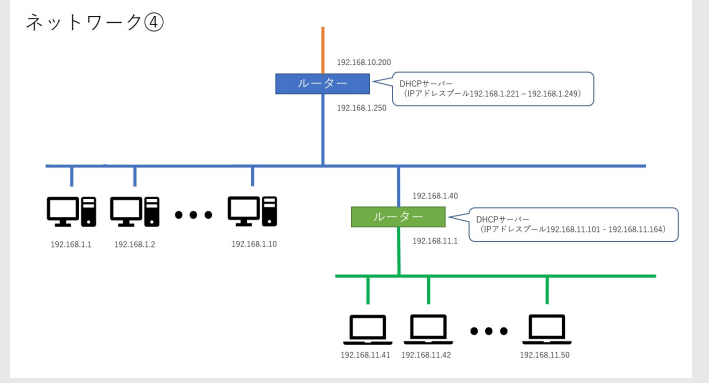
## 4. ネットワーク実習

訓練の目的：ネットワークの基礎知識を身に付ける。  
・問題を切り分ける力を身に付ける。

訓練の内容：

- ①実際の機器を用いて、構成図通りの簡易ネットワークをグループで構築する。
- ②通信トラブル発生時に、原因の見つけ方と対処法を学ぶ。

## 課題サンプル：ネットワーク構成図



## 5. システム開発実習

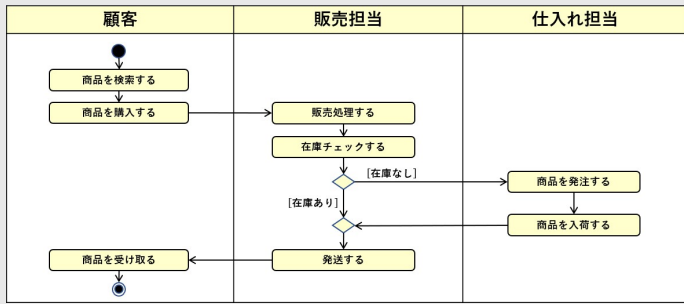
- 訓練の目的：  
 ・システム開発の一部を体験する。  
 ・**ものごとを図で整理する力**を身に付ける。
- 訓練の内容：  
 ・業務内容が書かれた文章からアクティビティ図（業務の流れを示す図）を作成する。  
 ・ソフトウェアが想定通り機能するかを検証（テスト）する。

課題サンプル：アクティビティ図

Webショッピングシステム

顧客は商品を検索し、購入すると、販売担当は販売処理をして在庫チェックをします。在庫がなければ仕入れ担当は発注、入荷をします。次に、販売担当は商品を発送し、顧客は商品を受け取ります。

文章から図を作成することで「誰が」「何を」を明確化



## グループ課題の進め方

3人以上が1台のPCの前に座り、意見を出し合いながら問題を解決していく。

- ねらい：  
 ・**他の人と協働して仕事を進める力**を養う。  
 ・メンバー同士で**知識やノウハウを共有**する。



チームで意見を出し合いながら、皆で楽しく課題をクリアしていきましょう。



指導員

## 6. 社会生活スキル演習

- 訓練の目的：  
 ・ビジネスマナーや仕事の進め方など、社会生活に必要な力を身に付ける。  
 ・**自己理解を深め、他者に伝える力**を身に付ける。

訓練の内容：

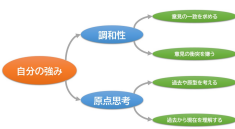
- ・ビジネスマナー、仕事の進め方など社会人としてのふるまいを学ぶ。
- ・考えを書き出す、話すことで頭の中を整理するとともに、コミュニケーション力を養う。
- ・マインドマップを作成することで、頭の中にあるものを見える化し、整理する。



ビジネスマナー



コミュニケーション



マインドマップ

他の訓練生や指導員との対話の中で、自己理解を深めていきましょう。



指導員

## 7. 就職対策演習

- 訓練の目的：  
 ・**自分に合った就職先**を見極める。  
 ・**自分の障害特性、配慮事項を企業に伝える力**を身に付ける。

訓練の内容：

- ①自己分析  
アセスメントツールを用いて自己分析を行う。
- ②求人検索  
アセスメントの結果をもとに自分に合った求人を探す。
- ③応募書類作成・面接練習  
自分の特性、配慮事項を応募書類に記載し、企業に伝える。



自己分析



求人検索



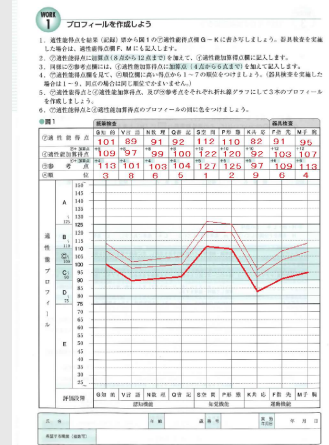
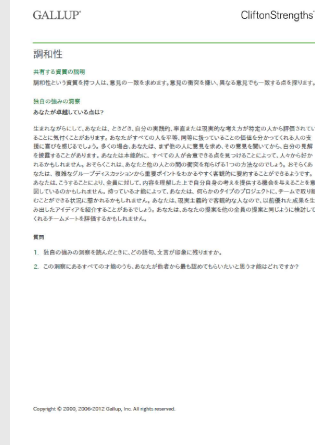
応募書類作成



面接練習

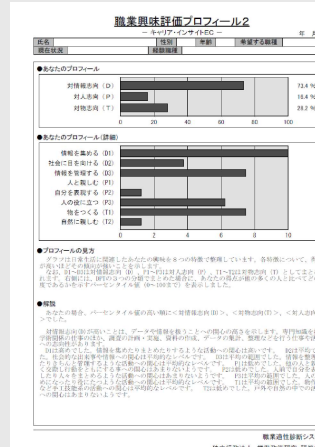
## アセスメントツール

ここでの「アセスメント」は、「評価する」という意味よりも「就労を支援するために必要なニーズや課題等を明らかにし、必要な支援や配慮を検討する」という意味で用いている。



- ①クリフトンストレングス・テスト  
自分の中の最も特徴的な才能や強みを導き出す。

- ②一般職業適性検査（GATB）  
言語能力、数理能力、空間判断力、指先の器用さなど9つの適性を測定する。



- ③キャリアインサイト  
職業選択に役立つ適性評価、適性に合致した職業リストが参照できる。

- ④就労支援のためのアセスメントシート  
訓練生の希望、現状などを書き出し、長所や課題を整理する。

自分に合う企業に就職するために、まずは自分を知ることから始めましょう。



指導員

# 想定する訓練生のイメージ

自己理解

仕事基本スキル

IT専門スキル

Aさん 32歳

障害名：うつ病

前職での長時間労働の結果、うつ病を発症する。症状が落ち着いてきたため、社会復帰したいと思っているが、休職期間が長く、働き始めることに不安を感じている。



↓ 訓練を通して、.

- 1日6時間であれば継続して働けることがわかった。
- 得意だった整理整頓が、強みになることがわかった。
- 資格試験に合格し、自信がついた。
- ITの基本的な知識を習得した。
- Word、Excelを習得した。

↓ 就職

職種：事務補助  
パートタイム  
(1日6時間)



Bさん 23歳

障害名：自閉スペクトラム症(ASD)

今まで働いた経験がなく、就労のイメージができない。障害者求人を探そうと思っているが、自分に何が向いているのかもわからず、就職活動もどのように進めていいかわからない。



↓ 訓練を通して、.

- アセスメントツールでデータ入力の適性があることがわかった。
- ビジネスマナーや報連相など仕事の基本を習得した。
- コミュニケーション力が向上した。
- PCの入力作業が、素早く正確に行えるようになった。

↓ 就職

職種：データ入力  
フルタイム



Cさん 27歳

障害名：注意欠如・多動症(ADHD)

今まで障害を開示せず(クローズ)就労したが、仕事が続かず転職を繰り返している。自分自身では長く働きたいと思っているが、なぜ続かないかわからず困っている。



↓ 訓練を通して、.

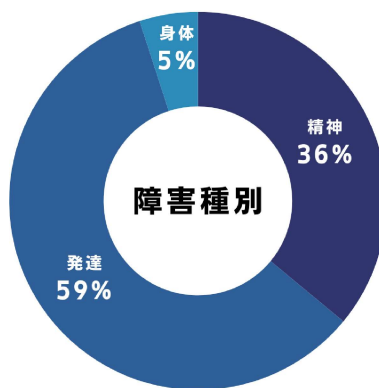
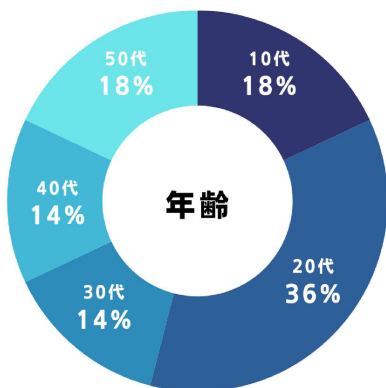
- 複数同時作業(マルチタスク)が苦手だが、一つずつの指示であれば正確に作業できることがわかった。
- 自分の特性を理解し、障害を開示(オープン)して就職活動を行った。
- ビジネスマナーや報連相など仕事の基本を習得した。

↓ 就職

職種：軽作業  
フルタイム



## 訓練生の内訳 (令和3年度～令和4年度修了生)



訓練生の年代は、10代から50代まで幅広いです。障害種別は、精神障害、発達障害、身体障害と様々な人が訓練に取り組みられています。いろいろな人と同じ教室で訓練に取り組むことは、「他者への理解」「自分の理解」に繋がります。



指導員

## 就職先の内訳 (令和3年度～令和4年度修了生)

